

2017年度

著書

1. 唐沢かおり (2017). 『なぜ心を読みすぎるのか みきわめと対人関係の心理学』. 東京大学出版会.

論文

1. 福本都・苫米地飛・橋本剛明・唐沢かおり (2017). 自由意志信念が社会的相互作用場面での攻撃行動に与える効果 運命的決定論信念に着目して. 人間環境学研究, 15, 73-80. doi: 10.4189/shes.15.73
2. Machery, E., Stich, S., Rose, D., Alai, M., Angelucci, A., Berniūnas, R., Buchtel, E.E., Chatterjee, A., Cheon, H., Cho, I., Cohnitz, D., Cova, F., Dranseika, V., Lagos, A. E., Ghadakpour, L., Grinberg, M., Hannikainen, I., Hashimoto, T., Horowitz, A., Hristova, E., Jraissatim Y., Kadreva V., Karasawa, K., Kim, H., Kim, Y., Lee, M., Mauro, C., Mizumoto, M., Moruzzi, S., Olivola, C. Y., Ornelas, J., Osimani, B., Romero, C., Rosas, A., Sangoi, M., Sereni, A., Songhorian, S., Sousa, P., Struchiner, N., Tripodi, V., Usui, N., Mercado, A. V., Volpe, G., Vosgerichian, H.A., Zhang, X., & Zhu, J. (2017). The Gettier Intuition from South America to Asia, *Journal of Indian Council of Philosophical Research*, 34, 517-541. doi: 10.1007/s40961-017-0113-y
3. Rose, D., Machery, E., Stich, S., Alai, M., Angelucci, A., Berniūnas, R., Buchtel, E.E., Chatterjee, A., Cheon, H., Cho, I., Cohnitz, D., Cova, F., Dranseika, V., Lagos, A. E., Ghadakpour, L., Grinberg, M., Hannikainen, I., Hashimoto, T., Horowitz, A., Hristova, E., Jraissatim Y., Kadreva V., Karasawa, K., Kim, H., Kim, Y., Lee, M., Mauro, C., Mizumoto, M., Moruzzi, S., Olivola, C. Y., Ornelas, J., Osimani, B., Romero, C., Rosas, A., Sangoi, M., Sereni, A., Songhorian, S., Sousa, P., Struchiner, N., Tripodi, V., Usui, N., Mercado, A. V., Volpe, G., Vosgerichian, H.A., Zhang, X., & Zhu, J. (2017). Behavioral circumscription and the folk psychology of belief: A study in ethno-mentalizing. *Thought: A Journal of Philosophy*, 6, 193-203. doi: 10.1002/tht3.248
4. Rose, D., Machery, E., Stich, S., Alai, M., Angelucci, A., Berniūnas, R., Buchtel, E.E., Chatterjee, A., Cheon, H., Cho, I., Cohnitz, D., Cova, F., Dranseika, V., Lagos, A. E., Ghadakpour, L., Grinberg, M., Hannikainen, I., Hashimoto, T., Horowitz, A., Hristova, E., Jraissatim Y., Kadreva V., Karasawa, K., Kim, H., Kim, Y., Lee, M., Mauro, C., Mizumoto, M., Moruzzi, S., Olivola, C. Y., Ornelas, J., Osimani, B., Romero, C., Rosas, A., Sangoi, M., Sereni, A., Songhorian, S., Sousa, P., Struchiner, N., Tripodi, V., Usui, N., Mercado, A. V., Volpe, G., Vosgerichian, H.A.,

- Zhang, X., & Zhu, J. (2017). Nothing at Stake in Knowledge. : A study in ethno-mentalizing *Nous*, 6, 1-24. doi: 10.1111/nous.12211
5. Sakurai, R., Watanabe, T., & Karasawa, K. (2017). The effect of goal attainability on conserving regulatory resources. *Journal of Human Environmental Studies*, 15, 87–92. doi: 10.4189/shes.15.87
 6. 白岩祐子・唐沢かおり (2017). 刑罰抑制効果の検討：「理性」重視の価値観に着目して. *人間環境学研究*, 15, 25-30. doi: 10.4189/shes.15.25
 7. 白岩祐子・小林麻衣子・唐沢かおり (2017). 警察による阪大被害者政策の有効性—遺族の立場からの検討—. *犯罪心理学研究*, 55, 15-27. doi: 10.20754/jjcp.55.1_15
 8. Tanibe, T., Hashimoto, T., & Karasawa, K. (2017). We perceive a mind in a robot when we help it. *PLoS One*, 12:e0180952. doi: 10.1371/journal.pone.0180952.

学会

1. Tanibe, T., & Karasawa, K. (2018). Responsibility Judgments toward Traffic Accidents by Autonomous Cars. The Society for Personality and Social Psychology's Annual Convention, Atlanta, GA, March 2, poster presentation.
2. Tanibe, T., Hashimoto, T., & Karasawa, K. (2018). Mind Perception toward Robots and Moral Behaviors. The Society for Personality and Social Psychology's Annual Convention, Atlanta, GA, March 1, poster presentation in the Psychology of Media & Technology Preconference.
3. 唐沢かおり (2018). 炎上加担に至るメカニズムの検討：加担の状況と、「多数派」からの影響過程に着目して. 安心ネットづくり促進協議会 2017年度研究発表会, (株)内田洋行新川本社 ユビキタス協創広場, 2月27日, 口頭.
4. 唐沢かおり (2017). シンポジウム「意志動力学の創生と推進—意志力を科学する—」 日本社会心理学会第58回大会, 広島大学, 10月29日, 指定討論
5. 唐沢かおり (2017). ワークショップ「自動運転における責任の問題をめぐって」 日本社会心理学会第58回大会, 広島大学, 10月28日, 企画・司会.
6. 谷辺哲史 (2017). ワークショップ (自動運転における責任の問題をめぐって) 『私たちは人工物に責任を問うのか』 日本社会心理学会第58回大会, 広島大学, 10月28日, 話題提供.
7. 岡田真波・唐沢かおり (2017) 心理的距離が道徳判断に与える効果についての検討—時間的距離と道徳的偽善に視座を定めて— 日本社会心理学会第58回大会, 広島大学, 10月28日, ポスター.
8. 笠原伊織・唐沢かおり (2017). 自由意志信念が道徳的判断に及ぼす影響：実験操作による自由意志信念の影響の変化に着目して 日本社会心理学会第58回大会, 広島大学, 10月28日, ポスター.
9. 田戸岡好香・植松幹太・谷辺哲史・唐沢かおり (2017). ステレオタイプ内容

- モデルによるうつ病患者イメージの検討 日本社会心理学会第 58 回大会, 広島大学, 10 月 28 日, ポスター.
10. 齋藤真由・白岩祐子・唐沢かおり (2017). 司法参加意欲の規定因：公正さ認知および主体・客体意識の効果 日本社会心理学会第 58 回大会, 広島大学, 10 月 28 日, ポスター.
 11. 白岩祐子・齋藤真由・橋本剛明・唐沢かおり (2017) 司法解剖が死者に対する心の知覚に及ぼす影響, 日本社会心理学会第 58 回大会, 広島大学, 10 月 29 日, ポスター.
 12. 唐沢かおり (2017). 大会準備委員会企画シンポジウム「社会心理学の意義を語る一知としての価値、そして公共性」 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 9 月 30 日, 司会.
 13. 竹内真純・片桐恵子・唐沢かおり (2017). 高齢者のイメージと自己の高齢化意識がエイジズムに与える効果 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 9 月 30 日, 口頭.
 14. 榊原瑞清・櫻井良祐・橋本剛明・唐沢かおり (2017). 道徳ジレンマ問題で道徳判断と行動選択の差を生じる要因の検討：自己制御と共感 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, 口頭.
 15. 谷辺哲史・橋本剛明・唐沢かおり (2017). 不祥事企業の集団実体性と購買回避理由の関係 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, 口頭.
 16. 福本都・苫米地飛・橋本剛明・唐沢かおり (2017). 自由意志信念が社会的相互作用場面での攻撃行動に与える影響—運命的決定論信念に着目して— 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, ポスター.
 17. 森芳竜太・橋本剛明・唐沢かおり (2017). 多数派のふるまいが第三者の制裁行動に与える影響：二重過程モデルとの関連から 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, ポスター.
 18. 笠原伊織・唐沢かおり (2017). 自由意志信念の否定が量刑判断に及ぼす影響—動機の変化に着目して— 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, ポスター.
 19. 大高瑞都・唐沢かおり (2017). 家族間の視点取得：Social Relations Model に基づく検討 日本グループ・ダイナミックス学会第 64 回大会, 東京大学, 10 月 1 日, ポスター.
 20. 齋藤真由 (2017). 公募シンポジウム（行動政策学への招待）『ダイナミックな社会的表現としての投票行動』 日本心理学会第 81 回大会, 久留米シティプラザ, 9 月 22 日, 話題提供.
 21. 白岩祐子 (2017). 公募シンポジウム「行動施策学への招待：実証的人間観にもとづく政策立案を目指して」 日本心理学会第 81 回大会, 久留米シティプラザ, 9 月 22 日, 企画・話題提供.
 22. 谷辺哲史 (2017). 公募シンポジウム（未来の自動車に実験心理学が貢献できること）『自動運転時代の責任判断と人工知能の心』 日本心理学会第 81

- 回大会, 久留米シティプラザ, 9月22日, 話題提供.
23. Hashimoto, T., Sakurai, R., Shiraiwa, Y., & Karasawa, K. (2017) Effects of trait self-control on people's decisions toward moral dilemmas. The AASP 2017 Conference, Auckland, New Zealand, August 27, poster presentation
 24. 森芳竜太 (2017). 支援隊企画ワークショップ『人は他者と調整して制裁するのか? : 非当事者による制裁行動の検討』 日本認知心理学会第15回大会, 慶應義塾大学, 6月3日, 話題提供.
 25. 齋藤真由 (2017). 支援隊企画ワークショップ『市民の主体意識と客体意識: 裁判員制度への賛否と公正感に与える影響』 日本認知心理学会第15回大会, 慶應義塾大学, 6月3日, 話題提供.
 26. 谷辺哲史・唐沢かおり (2017). 自動運転による自己と責任 第31回人工知能学会全国大会, 名古屋・ウインクあいち, 5月26日, 口頭.

報告書

1. 唐沢かおり・森芳竜太 (2018) 『炎上加担に至るメカニズムの検討——加担の状況と、「多数派」からの影響過程に注目して』 安心ネットづくり促進協議会 (平成29年度研究支援事業)